



大谷園林保育園の取り組み Ver 3



☆2歳児編 其の1 『スプーン』☆

平成30年11月 大谷園林保育園

食欲の秋とも言われ、食べ物がとっても美味しい時期ですよ。

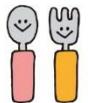
大谷園林保育園のお友だちは、食べることが大好きです。本園の給食は、栄養士と調理師が、旬の食材や、食べやすい大きさ等、子どもたちの目線に合わせた調理方法で調理しているので、「おいしー！」と意欲的に食べ、みんな給食が大好き！

そんな美味しい食事を自分で！と手づかみから、スプーンを持ってみよう、成長している姿が見られます。はじめは、上手く食べられない…と食べこぼしも多いですが、子どもはその時期の発達に合わせて、持ち方、食べ方を発展させていきますよ。

スプーンの持ち方って？

持ち始めは、**上握り（鷲掴み）**で持ち、腕全体を使って、口まで運びます。そこから、少しずつ**指握り（指でスプーンをつまむような持ち方）**に変わり、この頃から、手首を返して食べ物をすくう動作が見られますよ。
手首の反しができるようになってきた！！とこんな姿が見られたら、様子を見ながら、**鉛筆握り（スプーンの柄を人差し指と親指で挟む）**へステップアップ！この持ち方を通して、お箸の持ち方も覚えていくんですよ。この鉛筆握りがしっかりと行えているからこそ、お箸がしっかりと持つ事が出来ます。
うさぎ組では、何よりも**楽しく食べるということを大切に**し、保育者も一緒に食べながら、「美味しいね」と声をかけています。その中で、**スプーンに手を添えて、持ち方を伝えたり、一緒に口まで運ぶことで、動きを知らせていますよ。**

この時期を大切に、気長に見守ろうという気持ちで、お子さんと一緒に楽しい食事をしてくださいね。



遊びの中にも大切な動きがあるって本当？

実は、おままごと等の遊びの中でも、楽しく、自然と動きを習得していますよ。
おままごとで、人形に食べさせてあげようとする時、かき混ぜる動作等、楽しい遊びの中にも沢山必要な動きが入っています。**手首を反る動作は、食べる以外でも身に付ける事ができますよ！**
うさぎ組では、下の写真にある「アイクリップ」というおもちゃや、紐通しを使って指先、腕、手首の動きを意識できるような遊びを取り入れています。楽しく遊びながら大切な動きを習得できるようにしていきます。

最初はなかなか通らなかったけど今では、一人で通せるよ！



アイクリップって言うおもちゃだよ！

上手に摘めるようになったんだ～
楽しくて毎日遊んでるよ！

